

IV

※青字による例示については、実際のご記入では色を変える必要はありません。

金額の記入

*現金払い、掛買い、月賦購入を問わず、原則として品名ごとに税込みの購入金額を記入します。

*預貯金引き出しは、「現金収入」欄に記入します。

*自動車保険は、どのような種類のものか詳しく記入します。

*友人からの清算金があった場合

*電気代、ガス代、家賃など毎月きまって支払うものは、特に記入もれがないように注意します。口座自動振替の場合は1ページの『口座自動振替による支払』に記入します。

*家族へ金品を送った場合

*男物と女物の別、乳児(0歳)、子供(小学生以下)、大人(中学生以上)の別が分かるように記入します。

*一括して支払っている場合でも記入例のように具体的に記入します。

2日(水曜日)

I 現金収入又は現金支出

(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入 (円)	(3) 現金支出 (円)
1 普通預金引き出し	30,000	
2 自動車保険(任意)		3,890
3 ガソリン		3,690
4 自動車洗車・ワックス		1,800
5 オレンジジュース(知人へ)		480
6 床屋		3,000
7 昨日の昼食代精算	2,000	
8 アイスクリーム		150
9 電気代 1月分		2,785
10 ガス代 1月分		2,615
11 みかん(家族へ)		3,000
12 送料		600
13 ワイヤツ(中学生の長男へ)		2,500
14 子供用ローター(小学生の長女へ)		6,800
15 ベビー服(次男へ)		3,900
合計	32,000	35,210
本日の現金残高		30,537円

療費、家賃などとして一括して支払っている場合

1 療費0分	食費	5,400
2	宿舎代	1,000
3	電気代	4,080
4	水道代	200
5	ガス代	1,000
6	駐車場代	200
7	共益費	200

II クレジットカード、掛買い、月賦による

購入又は現物(もらい物(現物給付を含む)、自家産、自分の店の商品)

- * 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- * 現物とは、よそからもらい物をしたり、初め先から定期券等を支給されたりした場合、また、自家産のものや家計に取入れられたり、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合をいいます。
- * それらの品物を入手した際に必ず記入します。

(1) 品名及び購入方法 右の該当するものを○で囲んでください						(2) 金額 (円)
	1 一括 払い 購入	2 分 割 払 い 購 入	3 も ら い 物	4 自 家 産	5 自 分 の 店 の 商 品	
1 JR定期券(会社から)			③	4	5	5,400
2 リンゴ(家族から)			③	4	5	1,000
3 美術館鑑賞券(友人から)			③	4	5	1,800
4 はす			3	④	5	200
5 化粧セット			1	2	⑤	1,000

もらい物、自家産、自分の店の商品

*何を、どこから、入手したかがわかるように記入します。

*勤め先から支給された場合

*家族から品物が送られてきた場合は便宜上、「もらい物」として記入します。

*友人に支払ってもらった場合は、自分の分だけ「もらい物」として記入します。その金額が分からない時は推計した額を記入します。

市価見積り額

*自分の店の商品を家計で消費した場合

記入例 2-2

電子マネー、商品券、小切手などの扱い

電子マネーとは、現金の価値を電子式なデータに置き換えたもので、これを使って品物の購入ができます。カード型や携帯電話型のものなどがあります。

プリペイド（前払い）方式の電子マネー（カード型、携帯電話型など）、商品券、小切手などの扱い

プリペイド(前払い)方式とは…電子マネーを使って品物の購入をするために、あらかじめ、カードや携帯電話に現金をチャージ(入金・積み増し)しておく必要があるもの。チャージした金額の範囲内で品物の購入ができます。主な電子マネーとしては、Suica(スイカ)、ICOCA(イコカ)、PASMO(パスモ)、Edy(エディ)、nanaco(ナナコ)、WAON(ワオン)、おサイフケータイなどがあります。

*カードが発行されたときに、デポジット(預り金、保証金)やメンバーズカード作成料を支払った場合

*チャージ(入金・積み増し)をしたとき

*商品券(多用途に使えるもの)、小切手を受け取ったときは、現金収入とみなして記入しますが、その金額は()書きし、「現金収入」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。

*贈り物にする予定で購入した場合は、必ず「(贈答用)」などと記入します。

*電子マネーで電車やバスに乗り降りしたり品物を購入した場合や、商品券(多用途に使えるもの)、小切手で品物を購入した場合は、現金支出とみなして記入しますが、数量と支払金額は()書きし、「現金支出」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。

*用途が単一のカード・券は、入手したときに記入します。

3 日(木 曜日)

I 現金収入又は現金支出

(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入(円)	(3) 現金支出(円)
1 預り金(スイカ)		500
2 メンバーズカード作成料(エディ)		500
3 チャージ(スイカ)		1,000
4 チャージ(エディ)		1,000
5 商品券(知人から)	(5,000)	
6 商品券(自家用)		10,000
7 商品券(贈答用)		5,000
8 JR運賃(スイカ)		(220)
9 缶コーヒー(エディ)		(120)
10 多機能ライター(エディ)		(2,500)
11 ブラウス(電車乗券)		(4,000)
合 計		18,000
本日の現金残高		12,537円

II クレジットカード、掛買い、月賦による

購入又は現物(もらい物(現物給与を含む)、自家産、自分の店の商品)

- * 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- * 現物とは、よそからもらい物をしたり、あらかじめ定期券等を支給されたりした場合、また、自家産のものを家計に取り入れたら、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合をいいます。
- * それらの品物入手した際に必ず記入します。

(1) 品名及び購入方法 <small>お支払するものを○で囲んでください。</small>	1 一括払い購入	2 分割払い購入	3 もらう	4 自家産	5 自分の店の商品	(2) 金額 <small>(もらい物、現物給与を含む)自家産、自分の店の商品は数量×単価(円)</small>
1 テレホンカード(知人から)					4 5	1,000
2 図書カード(知人から)					4 5	1,000

ポストペイ（後払い）方式の電子マネー（カード型、携帯電話型など）の扱い

ポストペイ(後払い)方式とは…クレジットカードとほぼ同じ方法で品物の購入をすることができるもので、一定の期間内に電子マネーを使って品物の購入をした場合、その購入金額はその期間の後にまとめて支払うことになります。主な電子マネーとしては、PiTaPa(ピタパ)、QUICPay(クイックペイ)、iD(アイディー)、Smartplus(スマートプラス)、おサイフケータイなどがあります。

II クレジットカード、掛買い、月賦による

購入又は現物(もらい物(現物給与を含む)、自家産、自分の店の商品)

- * 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- * 現物とは、よそからもらい物をしたり、あらかじめ定期券等を支給されたらした場合、また、自家産のものを家計に取り入れたら、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合をいいます。
- * それらの品物入手した際に必ず記入します。

*品物を購入した場合、クレジットカードによる支出とみなして記入します。

*なお「PiTaPa(ピタパ)」で電車やバスなどに乗車した場合は、乗車した日には記入しないで、後日、口座自動振替があった日に「口座自動振替による支払」欄に、交通運賃以外のものと分けて記入します。

(1) 品名及び購入方法 <small>お支払するものを○で囲んでください。</small>	1 一括払い購入	2 分割払い購入	3 もらう	4 自家産	5 自分の店の商品	(2) 金額 <small>(もらい物、現物給与を含む)自家産、自分の店の商品は数量×単価(円)</small>
1 週刊誌(クイックペイ)					2 3 4 5	400

記入例 3

口座自動振替による支払の記入のしかた

※青色による例示については、実際のご記入では色を変える必要はありません。

口座自動振替制度を利用している場合

銀行などの口座自動振替制度を利用して、公共料金やクレジットカードなどで購入した品物の代金を預貯金口座から支払っている場合は、領収通知票などにより支払の種類、金額を確認した上で、その都度次の「口座自動振替による支払」のページに記入してください。

(口座自動振替制度とは …… あらかじめ銀行などとの契約によって、定期的に預貯金口座から契約先(購入先)に支払われる方法をいいます。)

★ 小切手で買物をした場合は、次の「口座自動振替による支払」のページには記入しません。この場合は、預貯金を引き出して現金で購入したとみなし、「I 現金収入又は現金支出」のページに記入します。

口座自動振替による支払

支払内訳 (種類, 品名等)	金額 (今月の支払分) (円)
1 電気料金 (8 月分)	2,785
2 深夜電力 (月分)	
3 都市ガス料金 (8 月分)	2,615
4 プロパンガス料金 (月分)	
5 水道料金 (7 月~ 8 月分)	3,759
6 NHK放送受信料金 (8 月~ 9 月分)	2,690
7 ケーブルテレビ受信料 (ケーブルテレビ料を含む、インターネット接続料を含まない) (月分)	3,600
8 インターネット接続料 (月分)	
9 固定電話料金 (月分)	
10 携帯電話料金 (8 月分)	19,498
11 新聞代 (一般的な読者新聞、週刊誌、スポーツ紙を含む) その他 (8 月分)	3,925
12 住宅ローンの返済 (月分)	
13 家賃 (9 月分)	7,800
14 共益費又は管理費 (月分)	
15 月極駐車場料金 (9 月分)	19,000
16 国民年金掛金 (月分)	
17 生命保険料 (積立・掛け捨て) (9 月分)	14,599
18 洗車・ワックス (00カード、一括払い)	1,800
19 エアコン (月賦2回払い)	20,000
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
合計	102,071

* 公共料金等は、何月分の料金が分かるように記入します。

* 器具代・工事費などが含まれている場合は、使用料と区別して下欄「18」以降に記入します。

* インターネット接続料が区別できる場合は別々に記入します。

* 該当するほうを○で囲み、金額を記入します。

* 携帯電話とは、携帯電話、PHS等をいいます。

* 保険の種類及び何月分の支払いかが分かるように記入し、積立型か掛け捨て型か該当するほうを○で囲みます。

* 同一項目が複数になる場合は、下欄「18」以降に分けて、性質・目的が分かるように、また、○月分・○期分のようにいつの支払い分かを付記します。

* クレジットカードを利用して購入した品物の代金を月賦で支払った場合は「月賦」と記入します。何回目の支払かも記入します。内訳が不明の場合は一括記入で結構です。

品物を購入した時は、品名、価格総額、支払回数をその日の「II クレジットカード、掛買い、月賦による購入又は現物」欄に記入します。

口座自動振替による支払

支払内訳（種類、品名等）	金額 (今月の支払分) (円)
1 電 気 料 金 (月分)	
2 深 夜 電 力 (月分)	
3 都 市 ガ ス 料 金 (月分)	
4 プ ロ パ ン ガ ス 料 金 (月分)	
5 水 道 料 金 (月～ 月分)	
6 NHK放送受信料金 (月～ 月分)	
7 ケーブルテレビ受信料 (<small>インターネット接続料を含む</small> ・ <small>インターネット接続料を含まない</small>) (月分)	
8 インターネット接続料 (月分)	
9 固 定 電 話 料 金 (月分)	
10 移 動 電 話 料 金 (月分)	
11 新 聞 代 (<small>一般的社会新闻(東京、北京、スポーツ紙を含む)</small> ・その他) (月分)	
12 住 宅 ロ ー ン の 返 済 (月分)	
13 家 賃 (月分)	
14 共 益 費 又 は 管 理 費 (月分)	
15 月 極 駐 車 場 料 金 (月分)	
16 国 民 年 金 掛 金 (月分)	
17 保 険 料 (積 立 ・ 掛 け 捨 て) (月分)	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
合 計	

口座自動振替による支払(つづき)

支払内訳(種類, 品名等)	金額 (今月の支払分)(円)
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
合 計	

日 (曜日)

I 現金収入又は現金支出		前期からの繰越金 (手持ち現金)	円
(1) 収入の種類又は 支出の品名及び用途	(2) 現金収入 (円)	(3) 現金支出 (円)	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
合 計			
		本日の現金残高	円

II クレジットカード、掛買い、月賦による
購入又は現物(もらい物(現物給与をきむ。)、自家産、自分の店の商品)

- ★ 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- ★ 現物とは、よそからもらった物をしたり、予め前から定期奉養を支給されたりした場合、また、自家産のものを家計に
取り入れたり、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合をいいます。
- ★ それらの品物を入手した際に必ず記入します。

(1) 品名及び購入方法 右の該当するものを○で囲んでください	1	2	3	4	5	(2) 金額 (もらい物(現物給与を 含む)自家産、自分の 店の商品は見積り額) (円)
	一括 払い 購入	分割 払い 購入	もら い物	自家 産	自分 の店 の商品	
1	1	2	3	4	5	
2	1	2	3	4	5	
3	1	2	3	4	5	
4	1	2	3	4	5	
5	1	2	3	4	5	
6	1	2	3	4	5	
7	1	2	3	4	5	
8	1	2	3	4	5	
9	1	2	3	4	5	
10	1	2	3	4	5	

備考

「自動車購入費」「バック旅行費」「住宅設備工事費」「婚礼費」「法事・葬儀費」「入院費」
 のような高額の出費があった場合も、家計簿へご記入いただきましたでしょうか。
 提出前に、ご確認ください。

通 信 欄

家計簿記入上又は内容審査のうえで、特に説明を要する事項
 (例えば、定期的に毎月支払われる新聞代、電気料などの支
 出がないような場合)についてご記入ください。

- 毎日ご記入いただき、ありがとうございました。今後とも、よろしく
 お願いいたします。

調査世帯記入欄		氏名 「わからないことがあった 場合、問い合わせに利用 させていただきます。」
調査員記入欄		調査員氏名
指導員記入欄		指導員印

